

令和2年度西宮市子供読書活動関係実績報告書

1 家庭における取り組み

事業名	事業内容	対 象	関係部局・団体	取り組み内容	進捗状況・評価等
1 蔵書の充実・ブックリストの配布	各施設が、蔵書の充実をめるとともに、「読んでごらんおもしろいよ」(幼児版)や「絵本のゆりかご」、「絵本のポケット」などのブックリストを作成し、絵本の紹介を行う。	乳幼児	保育所	・保育所だよりや掲示等で、年齢に応じた絵本の紹介等をする。 ・「読んでごらんおもしろいよ」を掲示し、紹介	各保育所で実施
			幼稚園	・「読んでごらんおもしろいよ」(幼児版)の配布 ・ブックリストに掲載されている絵本の購入	・「読んでごらんおもしろいよ」(幼児版)の配布 ・ブックリストに掲載されている絵本の購入
			子育て総合センター	・「絵本のゆりかご」「絵本のポケット」の配布	・親子サロン内の見やすい場所に掲示
			読書振興課	・図書館振興基金を活用して蔵書の充実を図る。 ・ブックリスト配布 「絵本のゆりかご」(0歳児～) 「絵本のポケット」(乳幼児向け) 「読んでごらんおもしろいよ」(幼児版)	・図書館振興基金を活用して、絵本、大型絵本、紙芝居を購入 ・ブックリスト配布 「読んでごらんおもしろいよ」(幼児版): 16,000部(市内幼稚園、保育園に配布) 「絵本のゆりかご」(0歳児～)、 「絵本のポケット」(乳幼児向け): 各図書館・分室に設置・配布
			児童館・児童センター	—	—
2 絵本の貸出	各施設が絵本の貸出を行い、家庭で本を通して親子がふれあい、読書を楽しむ時間を持つことができるようにする。	乳幼児	保育所	・絵本の貸出を行い家庭で親子が触れ合いながら、絵本に親しむ時間をもてるようにする。	新型コロナウイルス感染対策を取りながら実施
			幼稚園	・週1～2冊ずつ絵本の貸出 ・長期休業日前は貸出冊数を増冊	・週1～2冊ずつ絵本の貸出 ・長期休業日前は貸出冊数を増冊
			児童館・児童センター	・移動児童館で絵本の貸出	移動児童館の活動時、希望者に絵本の貸出を実施
			読書振興課	・ブックフェアの開催	・ブックフェア:13回 内容事例: 「東山台小学校4年生による『本の紹介』ミニ展示」、 「おうちでおはなし会 プログラムセット」等
			子育て総合センター	—	—
3 子育て総合センターにおける絵本の読み聞かせ	毎週木曜日に読み聞かせの会を実施する。また、親子サロンスタッフが、個々の親子の状況に合わせて1対1で読み聞かせることの大切さを啓発し、絵本の紹介や読み聞かせを行っている施設などの情報提供を行う。	乳幼児	子育て総合センター	・毎月第1～4木曜日に子育て総合センターにおいて、ボランティアが絵本の読み聞かせを行う。 また、第5木曜日には、親子サロンスタッフが個々の親子の状況に合わせて1対1で読み聞かせることの大切さを啓発し、絵本の紹介や読み聞かせを行っている施設などの情報提供を行う。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ボランティアによる絵本の読み聞かせは中止
4 ブックスタート関連事業	乳児相談でのボランティアによる読み聞かせの実施や、4か月児健康診査時にブックリスト「絵本のゆりかご」の配布による絵本の紹介を行い、家庭で親子がふれあい絵本に親しむきっかけとする。また、一緒に来た兄弟姉妹に対しても読書活動を促す機会とする。	乳幼児	読書振興課 地域保健課	・4か月児健康診査時に「絵本のゆりかご」を配布する。 ・令和2年度から乳児相談会場が子育てひろば会場へ変更になるため、ボランティアが行う読み聞かせ(おはなし会)について検討する。	・「絵本のゆりかご」については、4か月児健診集団実施時に配布予定だったが4/7以降コロナ感染防止対策として委託医療機関での個別実施となり、配布できなかった。 ・乳児相談会場での読み聞かせは事業内容変更に伴い未実施

事業名	事業内容	対象	関係部局・団体	取り組み内容	進捗状況・評価等
5	体験保育	親子が保育所で一緒に遊びながら絵本を楽しみ、子育て相談などを通じて、家庭でも絵本に親しめるようにする。	乳幼児 保育所	・絵本の読み聞かせを行う。 ・年齢に応じた絵本の選び方を伝える。 ・保育所だよりの作成。	新型コロナウイルス感染対策の為、スマイル短期体験の実施を見合わせた。
6	広報紙の発行	保育所だよりの幼稚園だより、市立図書館の児童向け広報紙「しゃぼん玉」など、各施設で広報紙やちらしを発行し、情報発信に努める。	乳幼児 保育所	・保育所だよりの作成、配布し絵本に興味をもてるよう情報発信に努める。	子供の年齢や、興味にあった絵本を、おたよりで紹介し、啓発に努めた。
			幼稚園	・園だより、クラスだより、絵本だよりを発行し、絵本の紹介を行う。 ・図書館広報紙「しゃぼん玉」などの掲示	・園だより、クラスだより、絵本だよりを発行し、絵本の紹介 ・図書館広報紙「しゃぼん玉」などの掲示
			乳幼児 子育て総合センター	・子育てカレンダー（読み聞かせイベントなど）の発行	・ボランティアによる絵本の読み聞かせは中止した。 ・子育てカレンダーに、毎日実施しているリズムタイムで絵本の読み聞かせなどを行っていることを載せ、絵本に興味をもてるように知らせた。
			読書振興課	・広報紙等の作成・配布 「しゃぼん玉」（児童向け広報紙） おはなし会チラシ 行事チラシ	・広報紙等の発行部数 「しゃぼん玉」5,665部（@515部×11月） ・おはなし会及び行事チラシ：新型コロナウイルス感染症の影響により、おはなし会及び行事は中止。チラシ配布なし。
			児童館・児童センター	—	—
7	保護者になる人への絵本の読み聞かせ	保護者になる人に対して、妊娠期から絵本の読み聞かせを行う。親子のふれあいや赤ちゃん・妊婦に適した絵本の紹介、読み聞かせの実演などを通して、子供とのコミュニケーションの大切さなどを伝える。	家庭など 地域学校協働課 地域保健課	・マザークラスに参加の妊婦に対して、教室の最後に絵本の読み聞かせの実演、親子のふれあいや赤ちゃん・妊婦に適した絵本を紹介	・参加人数：205人（全13回） ・満足度：99.4% ※一部、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。
8	読書習慣のない家庭の読書活動	本に興味がない、又は、読書に時間を割けない家庭への働きかけや読書の習慣化の方策などについて検討する。	家庭など 教育研修課	・ボランティアによる読み聞かせや親子読書会などを実施し、読書活動を支援する。	・各校において、ボランティアにより読み聞かせの実施
			特別支援教育課		
			家庭など 保育所事業課	・窓口にポスターを掲示し、情報発信に努める。	・窓口にポスターを掲示し、情報発信に努めた。
			家庭など 地域保健課	・乳幼児健康診査の待合場所での絵本の設置については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、見合わせる。	・乳幼児健康診査の待合場所での絵本の設置については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、見合わせた。
			家庭など 読書振興課	・関係機関と連携して、図書の管理換えや読み聞かせなどを通じ本に親しむ機会を提供する。	・新型コロナウイルス感染症の影響により未実施
			家庭など 地域学校協働課 教育研修課 子育て総合センター	—	—

事業名	事業内容	対象	関係部局・団体	取り組み内容	進捗状況・評価等	
9	広報活動	家庭教育ニュースレター「家族の絆」などで本を紹介する。また、その他の広報媒体や広報内容を検討し、積極的に本の紹介を行う。	家庭など	地域学校協働課	・家庭教育ニュースレター「家族の絆」の発行・配布	・発行回数：年2回（春号、秋号） ・発行部数：66,000部 ・配布場所：市内の小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、保育所、公民館、図書館など
				教育研修課	・ボランティアによる読み聞かせや親子読書会などの活動をプリントで配布・案内を行う。	・各校において、ボランティアにより読み聞かせの実施
				特別支援教育課		
				地域保健課	・4か月児健康診査で「絵本のゆりかご」を配布 ・各保健福祉センターで「絵本のある子育て」（子どもの本の児童館グループ発行）を設置	・「絵本のゆりかご」については、4か月児健診集団実施時に配布予定だったが4/7以降コロナ感染防止対策として委託医療機関での個別実施となり、配布できなかった。 ・各保健福祉センターで「絵本のある子育て」（子どもの本の児童館グループ発行）を設置し、自由に持ち帰ってもらった
				読書振興課	・各種広報紙の発行「しゃぼん玉」 ・「家族の絆」への寄稿 ・さくらFMでの告知 ・地域コミュニティ誌への掲載	・しゃぼん玉：年12回発行（1回休刊） ・家族の絆への寄稿：2回 ・地域コミュニティ誌「ともも（なるおっこしんぶん）」：鳴尾図書館の行事等を掲載3回
				教育研修課 保育所事業課 子育て総合センター	—	—

2 学校園・保育所等における取り組み

事業名	事業内容	対象	関係部局・団体	取り組み内容	進捗状況・評価等	
1	学校園・保育所等における読み聞かせ	教諭、保育士、保護者、ボランティア等が教室・保育室などで読み聞かせを行う。	乳幼児 小中学生	保育所	・保育士等が保育時間内において、日常的に読み聞かせを行う。	・日常的に実施し、絵本に親しむ場になっている。
				幼稚園	・教科指導等相談事業（学校図書館活動等）より講師を派遣し、幼児児童生徒を対象に読み聞かせ等を行う。 ・小・中・義務教育学校では、学校司書による読み聞かせを行う。	・教科指導等相談事業（学校図書館活動等）による講師派遣回数：3回 ・各校園、学校司書、教諭による読み聞かせの実施 ・地域ふれあい事業等を通じて、講師を派遣し、読み聞かせの実施
				小中義務教育学校		
				特別支援学校		
				読書振興課	・学校司書、学校図書館ボランティア対象の読み聞かせ講座の開催 ・児童館等子育て関連施設での読み聞かせ講座の開催	・新型コロナウイルス感染症の影響により未実施

事業名	事業内容	対象	関係部局・団体	取り組み内容	進捗状況・評価等		
2	「読んでごらんおもしろいよ」の配布	乳幼児 小中学生	幼稚園	・「読んでごらんおもしろいよ」の配布 ・小・中・義務・西宮養護学校の学校図書館で選定図書 の展示 ・市立図書館で選定図書の展示	・「読んでごらんおもしろいよ」配布:42,000部 ・市内4図書館で選定図書の巡回展示 ・各学校園図書館で選定図書展示		
			小中義務教育学校				
			特別支援学校				
			読書振興課				
3	学習指導要領に基づいた読書教育	小中学生	小中義務教育学校	学校図書館経営計画の作成	学校図書館経営計画を作成し提出		
			特別支援学校				
			教育研修課			・各校から提出された「学校図書館経営計画」をい ずみに掲載	・「いずみ」に掲載済
4	外国語教育	小中学生	小中学校	・英語で書かれた絵本や物語を整備	・英語で書かれた絵本や物語など、各校の実態に応じて整備		
			特別支援学校				
			教育研修課				
5	学校図書館機能の充実	小中学生	小中義務教育学校	・小・中教研(図書館教育研究会)を組織、実践交流 や研修会を開催 ・学校図書館担当者会への参加 ・学校図書館ボランティアの活用による開館	・小教研開催回数:3回 ・中教研開催回数:5回 ・学校図書館担当者会への参加:書面開催(5月)		
			特別支援学校				
			教育研修課			・小・中教研への参加 ・学校図書館担当者会や学校司書研修会の開催	・小・中教研への参加。 ・第1回学校司書研修会:4月3日 ・学校図書館担当者会兼学校司書研修会の開催:書面開催(5月) ・第2回学校司書研修会:11月19日(西宮市立総合教育センター)
			読書振興課			・市立図書館司書が学校図書館を訪問し、司書教 諭、学校司書を対象に学校図書館業務(蔵書管理・ 調べ学習・読書相談等)を支援する。	・新型コロナウイルス感染症の影響により未実施
6	相互貸借	小中学生	小中義務教育学校	・学校図書館システム(LB@SCHOOL)により、学校 間相互貸借を利用する。 ・市立図書館の公用貸出を利用する。	・学校図書館システム(LB@SCHOO)により、学校間相互貸借を利用。 ・市立図書館の公用貸出の利用。		
			特別支援学校				
			教育研修課			・学校間の相互貸借一覧表を作成し、配送依頼をす る ・公用貸出票の集約、配送車手配による支援	・学校間の相互貸借一覧表を作成し、配送依頼 ・公用貸出票の集約、配送車手配による支援
			読書振興課			・学校図書館司書研修会で市立図書館の公用貸出 について説明し、利用促進を図る。	・学校司書研修会にて、市立図書館の利用について説明 ・公用貸出数:212件、4,526冊

事業名	事業内容	対象	関係部局・団体	取り組み内容	進捗状況・評価等
7	読書感想文コンクール等の開催	小中学生	小中義務教育学校 特別支援学校 教育研修課	・小学校では各学年1点の作品を、中学校では校内の読書感想文コンクールにおいて、代表を各校4点まで選び、市の読書感想文コンクールに出品。 ・読書感想文コンクールでは、読書による感動を絵で表現させる。	【読書感想文コンクール応募総数】 小:42校, 235点(課題:26点, 自由:209点) 中:20校, 72点(課題:21点, 自由:51点) 【読書感想文コンクール応募総数】 小:15校, 3036点 中:4校, 35点
8	「読書の達人認定証」の発行	小学生	小学校	・認定証の発行を終了し、「みやっこ読書手帳」の配布を開始	・「みやっこ読書手帳」を配布
9	特別支援教育に係る図書の充実	小中学生	小中義務教育学校 特別支援学校 教育研修課 特別支援教育課	障害などの理解・啓発に関する図書を配備	・各校の状況に応じて障害などの理解・啓発に関する図書を配備
10	障害に応じた設備や資料の充実	小中学生	小中義務教育学校 特別支援学校 特別支援教育課	・大判の絵本の配備 ・点字資料やLLブックの資料収集 ・車いすが通れるようスロープの設置 ・西宮養護学校では、間口を広く設計	・各校の状況に応じて、大判の絵本や点字資料、LLブックの資料の整備 ・車いすが通れるようスロープの設置 ・西宮養護学校では、間口を広く設計
11	多様な技法を用いた読書への誘い	小中学生 高校生	小中義務教育学校 特別支援学校 市立高等学校 教育研修課 読書振興課	・市立図書館司書によるブックトーク等を授業に取り入れる。 ・「中学生図書委員の集い」の講師に市立図書館司書を迎え、ワークショップを開催する。 ・「小学生のふれあい読書会」への参観呼びかけ ・子供たちの読書体験を深めるような機会を提供するために、教科指導等相談事業(学校図書館活動等)の実施を支援	・市立図書館司書によるブックトーク等を開催 ・中学生の読書会・図書委員のつどい:中止 ・小学生のふれあい読書会:中止 ・教科指導等相談事業(学校図書館活動等)による講師派遣回数:3回
12	学校図書館の充実	高校生	市立高等学校 教育研修課 読書振興課	・市立図書館の公用貸出を利用する。 ・公用貸出票の集約、配送手配による支援 ・公用貸出により、学校で利用する図書館資料の充実を図る。	・市立図書館の公用貸出の利用 ・公用貸出票の集約、配送手配による支援 ・公用貸出:5回、95冊

事業名	事業内容	対象	関係部局・団体	取り組み内容	進捗状況・評価等	
13	チャレンジ研修 専門課題研修	幼児教育、小学校関係者を対象とした読書活動に係る研修会を開催する。	保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・義務教育学校・特別支援学校の教職員、児童館・地域型保育施設職員等	子育て総合センター	・講師を招聘し、絵本の良さや読み聞かせ、絵本との出会いによる子供の育ち等についての研修を開催	・10月17日開催、参加人数…46人 ・研修内容…絵本の読み聞かせの魅力や理論や実践を交えながら講師より学ぶ
				教育研修課	・学校司書研修会の開催 ・学校図書館担当者会の開催	・第1回学校司書研修会：4月3日 ・学校図書館担当者会兼学校司書研修会：書面開催（5月） ・第2回学校司書研修会：11月19日（西宮市立総合教育センター）

3 地域(市立図書館等)における取り組み

事業名	事業内容	対象	関係部局・団体	取り組み内容	進捗状況・評価等
1	市立図書館等における絵本の読み聞かせ	乳幼児		・市立図書館・分室において、定例のおはなし会と季節に応じたおはなし会を開催 ・おはなしボランティアを派遣し、関係機関における行事等(おはなし会)の開催を支援	・新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年3月より再開 ・おはなし会の開催 中央・鳴尾・北部・北口図書館、山口分室 開催回数：24回、参加人数：148人 ・図書館外おはなし会 新型コロナウイルス感染症の影響により未実施
			児童館・児童センター	・ボランティアによる絵本の読み聞かせを実施	・新型コロナウイルス感染症の影響により未実施
2	「読んでごらんおもしろいよ」の配布(再掲)	乳幼児 小中学生	読書振興課 幼稚園 小中義務教育学校 特別支援学校	(再掲)	(再掲)
3	課題解決のための支援	小中学生	読書振興課	・図書館を使った調べる学習講座を開催する。 ・図書館の利用講座を開催する。	・新型コロナウイルス感染症の影響により未実施
4	読書履歴の作成	小中学生	読書振興課	・平成31年4月から、小学生以下の子供の読書履歴を記録できるようにパスワードの発行を開始。	・パスワード発行者数 小学生(7~12歳):952件 中学生(13~15歳):234件
5	外国語資料などの充実	小中学生	読書振興課	・多言語の絵本の購入 ・外国人が日本語を学ぶための資料の購入	・英語、中国語、韓国語等の絵本を購入：128冊 ・外国人が日本語を学ぶための資料購入は検討中
6	団体貸出	小中学生	読書振興課	・子育て関連施設の団体登録を促進し、団体貸出を増やす。	・R2年度登録数：32件(前年度比+6件)

	事業名	事業内容	対象	関係部局・団体	取り組み内容	進捗状況・評価等
7	放課後等デイサービスにおける読み聞かせ	放課後等デイサービスにおいて、市立図書館司書やボランティアによる読み聞かせを行う。	小中学生	読書振興課	・放課後等デイサービスの訪問	・新型コロナウイルス感染症の影響により未実施
8	「あすなる学級(なるおきた・みらい)」との連携	市立図書館司書が「あすなる学級」を訪問して、本の紹介等を行う。また、図書館見学や本の修理などの活動を通して、本に親しむ機会を提供する。	小中学生	学校保健安全課	あすなる学級「なるおきた」 ・毎朝15分間読書タイムを実施 ・図書の貸出	・毎朝15分間の読書タイムを実施 ・読書タイムでの図書の貸出を行った。
				地域・学校支援課	あすなる学級「みらい」 ・市立図書館と連携して市民から寄贈された本などで学級文庫を整備し、児童生徒への貸し出しを行う。	・学級文庫については継続 ・本については徐々に入れ替えを検討
				読書振興課	・図書館見学 ・寄贈本、除籍本の提供 ・読書相談など(生徒、教諭)	・新型コロナウイルス感染症の影響により未実施
9	障害のある子供への読書活動支援	点字資料やLLブックなど様々な障害に応じた資料の収集に努める。また、西宮養護学校などで、市立図書館司書が読み聞かせを行う。	小中学生	読書振興課	・点訳絵本の作成 ・西宮養護学校訪問 ・特支学校・特支学級教諭等の相談・支援	・点訳ボランティアによる絵本の作成:6冊 ・訪問等については、新型コロナウイルス感染症の影響により未実施
				小中義務教育学校	(西宮養護学校) ・特別支援教育センター的機能充実のため、図書整備費の追加配当 ・点字資料やLLブックなど様々な障害に応じた資料の収集と活用法の発信 ・移転で図書館が狭くなったため、廊下にも本棚を並べ、使用可能にしている。	(西宮養護学校) ・特別支援教育センター的機能充実のため、図書整備費の追加配当 ・点字資料やLLブックなど様々な障害に応じた資料の収集と活用法の発信 ・新校舎では、廊下にも本棚を並べ、使用可
				特別支援学校		
10	公用貸出	学校への貸出用に、調べ学習などのテーマに沿った蔵書を充実させ、授業を支援する。また、配送車の配備など、効率的な活用に向けた研究を行う。	小中学生	読書振興課	・教科書改訂等を考慮し、新規購入・汚損本の買替等を行う。 ・公用貸出の借出・返却の負担を軽減するための配送方法について研究する。	・小学校1～6年国語教科書で紹介している図書を購入。 ・公用貸出の配送方法については、継続して研究。
				小中義務教育学校	・市立図書館の公用貸出の利用する。	・市立図書館の公用貸出の利用
				特別支援学校		
				教育研修課	・公用貸出票の集約、配送車手配による支援	・公用貸出票の集約、配送車手配による支援

事業名	事業内容	対象	関係部局・団体	取り組み内容	進捗状況・評価等	
11	学校図書館の支援	学校図書館に市立図書館司書を派遣して、蔵書・配架・除籍などの助言やブックトークなどを行い、学校図書館運営を支援する。	小中高校生	読書振興課	・市立図書館司書が学校図書館を訪問し、学校図書館業務(蔵書管理・調べ学習・読書相談等)を支援する。 また、ブックトークなどによる授業支援を行う。	・新型コロナウイルス感染症の影響により未実施 ・学校訪問:10回
				小中義務教育学校		
				特別支援学校		
				市立高等学校		
				教育研修課	・学校司書の配置 ・学校図書館教育担当者会の開催 ・学校司書研修会の開催	・市内全小・中・養護学校に38名の学校司書を配置。 ・第1回学校司書研修会:4月3日 ・学校図書館担当者会兼学校司書研修会:書面開催(5月) ・第2回学校司書研修会:11月19日(西宮市立総合教育センター)
12	多様な技法を用いた読書への誘い	高校生	読書振興課	・ビブリオバトルの開催 ・ブックトークの実施	・ビブリオバトルは新型コロナウイルス感染症の影響により未実施 ・兵庫県立鳴尾高等学校1年生の教育文化センター(図書館含む)見学、及び資料文献検索方法について講義	
			市立高等学校	・専任の学校司書を配置		・専任の学校司書を配置
13	子供読書活動推進のための拠点づくり	本市の子供読書活動の拠点として、市立図書館の児童書や児童コーナーの充実を図る。また、地域での子供読書活動の拠点在り方についても研究する。	読書振興課	・図書館の先進市の取り組みを視察・研究し、情報収集に努める。 ・西宮浜地域における学校図書館活用の研究	・西宮浜義務教育学校の学校図書館地域開放を開始(10月～) 貸出冊数:3,406冊	
14	社会教育関係団体などとの連携	地域の社会教育関係団体(PTA・青少年愛護協議会・子ども会など)などと連携して、読書活動につながる行事を開催する。	読書振興課	・「なるおとしよかん子ども夏祭り」の実施 ・鳴尾図書館行事ボランティア、近隣校PTAボランティアとの連携行事 ・学校PTA対象の修理講習会の開催	・新型コロナウイルス感染症の影響により未実施	
15	職員の研修	市立図書館司書などの資質向上のための研修の実施や情報共有に努める。	読書振興課	・図書館職員研修 ・阪神地区図書館協議会研修	・図書館職員研修開催:3月4日(西宮市立中央図書館及び北口図書館) 「公共図書館における学校図書館支援について」 講師:曲里由喜子 (帝塚山学院大学・奈良教育大学非常勤講師、元西宮市立小学校教諭)	
16	ボランティアの育成	市立図書館及び学校図書館のボランティアを育成するために、研修や活動環境の整備を行う。	その他	読書振興課	・ティーンズボランティア活動の実施 ・学校図書館ボランティア対象講座の開催 ・おはなしボランティア研修会の実施 ・ボランティア活動状況の把握	・新型コロナウイルス感染症の影響により未実施 ・各校の実態に応じて学校図書館ボランティアを組織 ・市内小中学校でボランティアを活用(新型コロナウイルス感染症の影響により活動休止校あり)
				小中義務教育学校	・令和元年度の学校図書館ボランティアを組織し、学校図書館運営の充実を図る。	
				特別支援学校		
				教育研修課	—	